

趣味のひとつ オールディーズ

第8巻 ソウルミュージック

前は、日本のフォークソングとグループ・サウンズを取り上げましたが、今回は、ソウルミュージックを見ていきましょう。まずはソウルミュージックの二大勢力だった「モータウン・サウンド」と「アトランティック・レーベル」から始めます。ヒットチャート・ランキングは全米ヒットチャート「ビルボード誌」を参考にしました。

◆モータウン・サウンド

モータウン・レーベルは自動車の街ミシガン州デトロイト発祥のレコード会社で、デトロイトの通称「モーター・タウン」に由来しています。ソウルミュージックを“アフリカ系アメリカ人”だけの音楽でなく、広く楽しんでもらえるよう工夫された、ポップ色あふれるソウルミュージックです。代表的なアーティストはシェーブリームスとスティーヴィー・ワンダーですが、この二組でモータウン・サウンドのポップな特色がお分かりいただけると思います。他には、フォー・トップス、ジャクソン・ファイブ、テンプテーションズ他が所属していました。余談ですが、西葛西駅前のマツキヨの裏口から出ると真正面に、「モータウン」と言う看板を見つけました。もしかして、モータウン・サウンドを聞かせるカフェなのかなと思い、入店する前に念の為ネットで調べたら、何とフィリピン・パプでした。(笑) ちなみに現在は無くなっています。

◆アトランティック・レーベル

ニューヨークに本社を置く本格派ソウルミュージックのレコード会社で、モータウン・サウンドに比べ、ソウルフルでダイナミックなのが特徴です。代表的なアーティストはオーティス・レディングとアレサ・フランクリンで、他には、サム&デイヴ、ベン・E・キング、ウィルソン・ピケット他がいました。1968年に「ドック・オブ・ベイ」を全米第1位にしたオーティス・レディングは、この曲をレコーディングした三日後、飛行機事故で26歳と言う若さで早世しました。

◆ドゥー・ワップ・ミュージック

ソウルミュージックから派生したジャンルにドゥー・ワップがあります。メロディに“ドゥー・ワップ”や“ワッシュワ”などのスキヤットが入るアップテンポの軽快な曲で、“アフリカ系アメリカ人”以外にも広まりました。例えばユーマン (松任谷由実) (昭和29年生) の「ルージュの伝言」は典型的なドゥー・ワップ曲ですね。代表的なグループに1957年に「リトル・ダーリン」(2位) をヒ

ットさせたダイヤモンドズ、1974年に英国で1位になった「シュガー・ベイビー・ラブ」のルーベッツ、「愛しのラナ」1963年、「夢のお月様」1964年のヴェルヴェッツがありました。ヴェルヴェッツは高校の教師が歌のうまい教え子4人を誘って結成したグループですが、アメリカではパッとせず日本だけでヒットしたユニークなグループです。

◆遺産争い

1956年にドゥー・ワップの名曲「恋はくせもの」” Why Do Fools Fall in love” をヒットさせたフランキー・ライモン&ティーンエイジャーズのフランキー・ライモン（1942年生）は一世を風靡しましたが、薬物過剰摂取のため25歳で早世します。死後彼の莫大な印税相続を巡り、「妻」を名乗る三人の女性が現れ、裁判沙汰になりました。それを映画化したのが「ホワイ・ドゥ・フールズ・フォー・イン・ラブ」（1998年）です。「ポストマン」のラレンズ・テイトがフランキー・ライモンを、「キャット・ウーマン」のハル・ベリーが妻の一人を演じています。裁判の結果がどうなったかは、ネタバレになりますので映画をご覧ください。

いかがでしたか、お馴染みのソウル・アーティストが出てきましたか。次回は「スクリーン・ミュージック」をお届けします。

<天才少年スティーヴィーWとスティーヴW>

天才少年スティーヴィーWとはスティーヴィー・ワンダー（1950年生）です。レイ・チャールズ（1930年生～2004年没）と並び称せられ、視覚障害者とは思えないマルチな楽器を演奏し、何より“リトル・スティーヴィー・ワンダー”として11歳でデビューし、その後現在に至るまで活躍し続けています。その一曲一曲はそれぞれ違った味わいがあり才能の幅広さを示しています。

一方、スティーヴWはスティーヴ・ウィンウッド（1948年生）です。「ギミ・サム・ラヴィン」（スペンサー・デイヴィス・グループ）でのスティーヴのヴォーカルが余りにもソウルフルなので、世界中が“アフリカ系男性”が歌っていると思いましたが、“アフリカ系でないイギリス人男性”と分かり、世界中が驚きました。さらに、まだ18歳（当時）の少年だと分かり世界を二度ビックリさせました。まさに天才少年です。その後同グループを脱退し、トラフィックを結成、続いてエリック・クラプトン、ジンジャー・ベイカーらと「スーパー・グループ」と呼ばれる伝説のバンド、ブラインド・フェイス（盲信 Blind Faith）に参加しました。名前が似た二人の天才少年は生まれ年こそ違いますが、誕生日はスティーヴィーが5月13日、スティーヴが5月12日と一日違いなのです。